

先や顧客に機器や知識を提供することでその進歩を促進していきたいと考えています。最近では、微生物分野にも進出し、プロテオミクスに基づいた微生物識別技術を用いて、感染症管理において臨床判断が迅速に行えるよう支援してい

ます」と述べています。

* 記事中の通貨換算レートは、1米ドル(USD)=81日本円(2011年6月28日現在)で算出しています

EDB、設立50周年記念イベントでシンガポール経済成長の軌跡を展示

今年設立50周年を迎えるEDBは、シンガポール国立博物館で6月15日から9月30日まで、シンガポールの経済発展の軌跡を辿る展示会を開催しています。展示会は3つのテーマに分けられ、ビデオなど様々な資料を使って50年におよぶ経済発展の様子を「Pioneering Spirit(パイオニア精神)」、「Daring to Dream(夢へ前進)」と順を追って紹介し、さらに「Future Ready(未来に向かって)」では発展の将来像を描いています。

展示物はシンガポールの時代ごとの経済活動を示しており、EDBの50周年記念組織委員会のジェイソン・ゴー(Jayson Goh)会長は、「50年前に製造されていたものか

ら、シンガポールの製造能力がいかに発展したか、その変遷をみることができます。また様々な産業を育成しようとしている現在の取り組みも紹介されています」と述べています。

レオ・イップ(Leo Yip)長官は、「EDBは将来を見据え、新たな経済機会をとらえる戦略に取り組んでいます。我々の『ホスト・トゥ・ホーム構想』はその好例で、シンガポールでビジネスや技術開発強化、人材育成といった戦略的な活動を行うグローバル企業の誘致に力を入れています。グローバルかつアジアの視点を取り入れたシンガポールの強みを活用することで、成長著しいアジアから生まれる機会をさらに拡大できるようにします」と述べています。



Singapore Investment News

July - September 2011

発行：シンガポール経済開発庁 (EDB)

▼本レターに関するお問合せは、以下にお願いいたします。
シンガポール共和国大使館参事官(産業)事務所
Tel. 03 (3501) 6041
<http://www.singaporeedb.jp>
E-mail edb-japan@edb.gov.sg

【シンガポール経済開発庁(EDB)とは】

経済開発庁(Economic Development Board : EDB)は1961年に設立された貿易産業省傘下の政府機関で、シンガポールの産業育成、投資誘致を担っています。「外資系企業誘致のワンストップセンター」として、海外20カ所に事務所を持ち、外国企業に投資先としてのシンガポールの情報を提供するだけでなく、世界の経済、技術、市場動向を把握することで、シンガポールで競争力を持ちえる産業や分野を育成するための経済戦略を立案しています。日本には、東京、大阪に事務所を構え、日本企業のシンガポール投資をサポートしています。

このニュースレターは、シンガポールの今がわかるビジネス・投資情報をご案内していきます。